

1/16/24

瘦身願望に対する 賞賛獲得欲求 拒否回避欲求と 被服関心の関係

S20H028 飯田アモン大玄 指導教
員：齋藤れい



目次

- 研究動機
- 研究背景
- 先行研究
- 仮説
- 研究内容
- 結果・考察



動機



ダイエットや食事制限などの言葉を耳にする機会が多い

ファッションは痩身願望に対し大きな影響力

どのような感情、心理から影響され、また、ファッションの興味
関心によって痩身願望に違いがあるのか

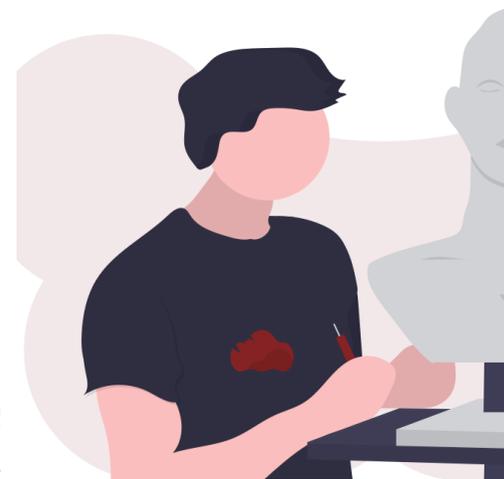
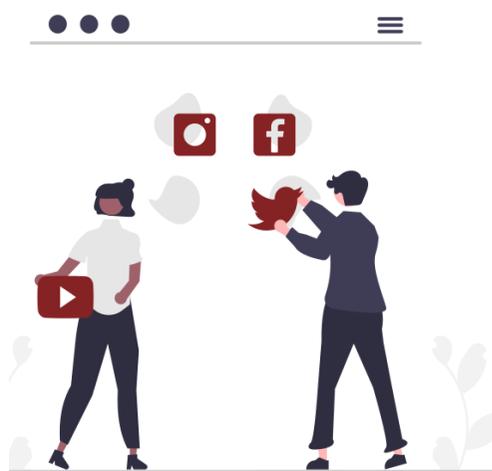
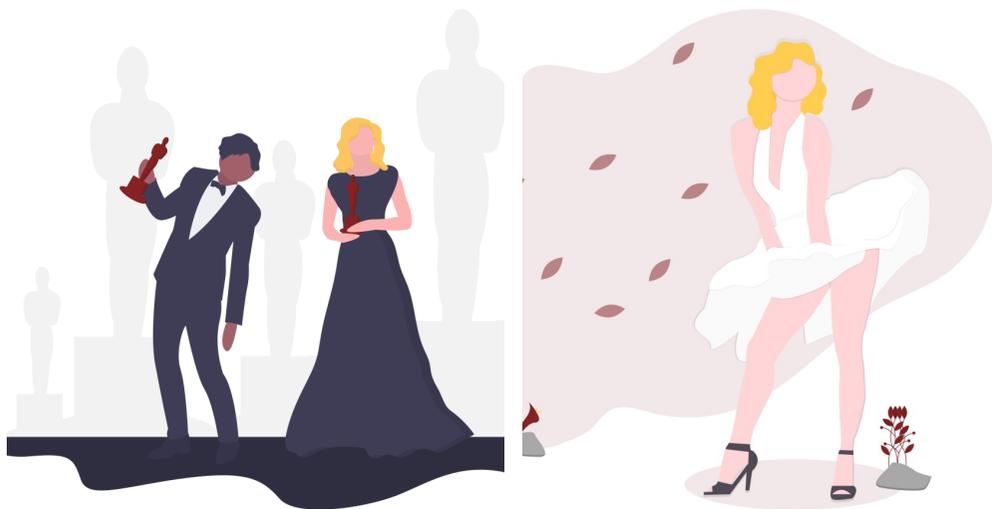
その関係性に興味



瘦身願望とは？



「自己の体重を減少させるなど、
体型をスリム化しようとする欲求であり、
絶食、薬物、エステなど様々なダイエット行動を
動機づける心理的要因」（馬場・菅原，2000）



瘦身の歴史

紀元前2世紀

- ・ ダイエット(食事制限)の記録の最初
- ・ 健康で均整の取れた身体が美の象徴

12世紀末

- ・ 中世の女性の体型美は、細く引き締まった胴体であった

15世紀から17世紀

- ・ ルネサンス期の画家裸体の美しさを称賛
- ・ コルセットなどの体型補正具も使用

1920年代

- ・ 体重減少を促進する広告や食事制限が広がる

1960年代から1970年代

- ・ モデルやセレブリティが痩せた身体を公然と披露

現代

- ・ モデルやセレブリティの痩せた体型が広告やSNSで頻繁に見られる若い世代に大きな影響

(石垣亨, 2015; ドミニク, 1999; ジョルジオ・ヴィガレロ, 2012を元に筆者作成)

賞賛獲得欲求と拒否回避欲求とは？

承認欲求と呼ばれている心理的な要素



賞賛獲得欲求は、他者からの肯定的な評価を
引き出そうとする傾向

拒否回避欲求は、他者からの否定的な評価を
回避しようとする傾向

被服関心とは、

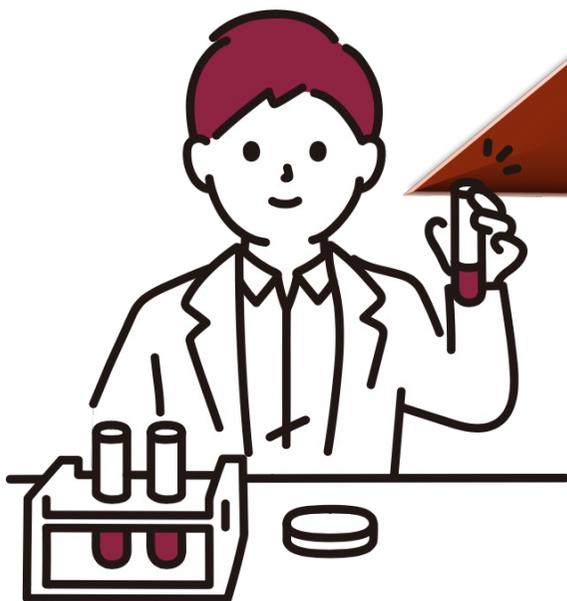


ファッション・被服における関心

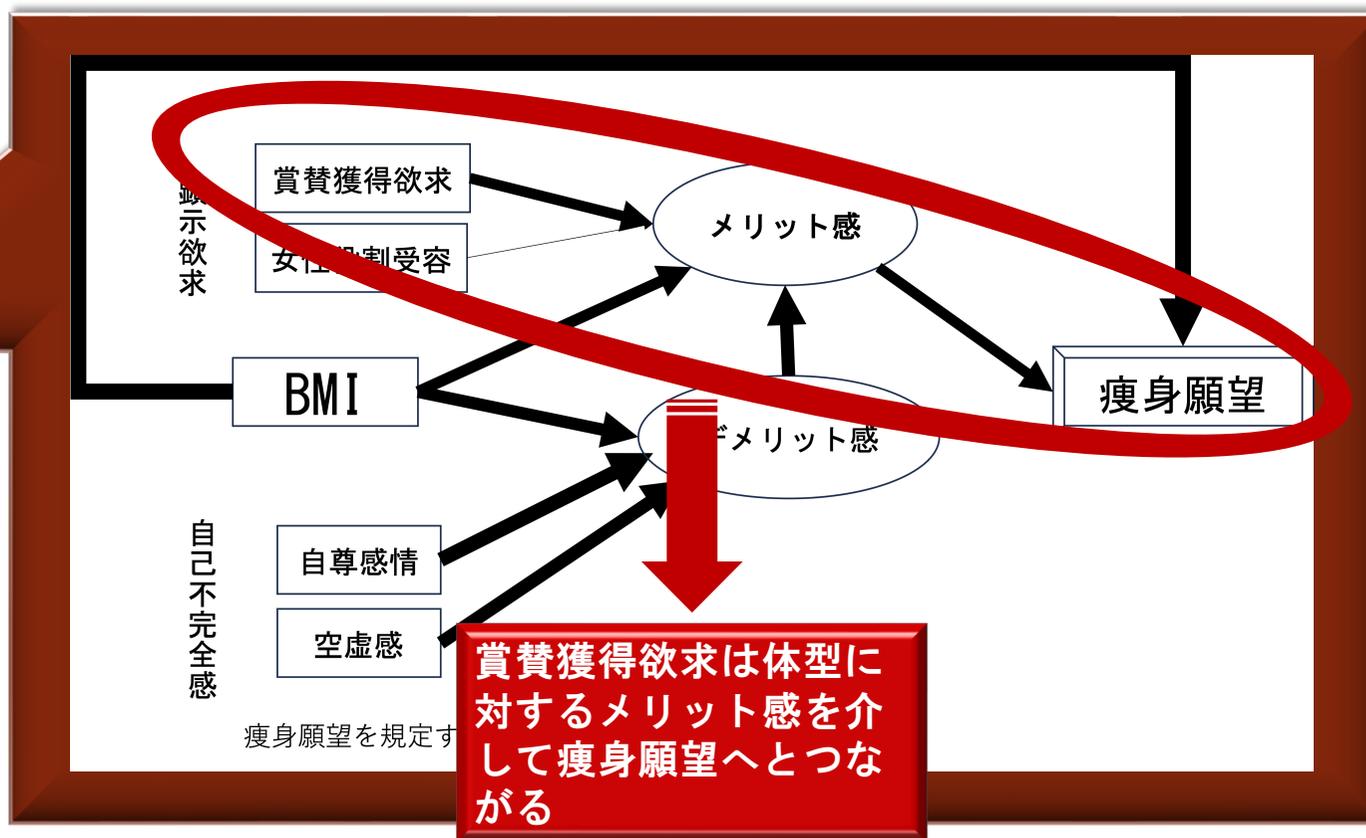


先行研究

先行研究①



馬場・菅原,2000



先行研究

拒否回避欲求は賞賛獲得
欲求と異なり，瘦身願望
や瘦身希求行動との関連
が不明確

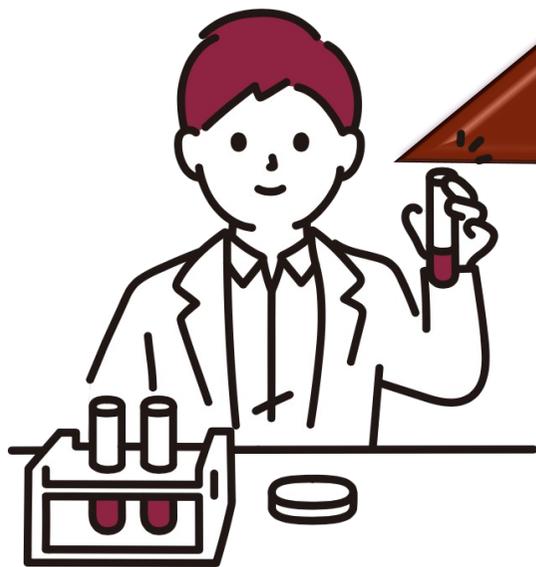
願望

馬場・菅原,20

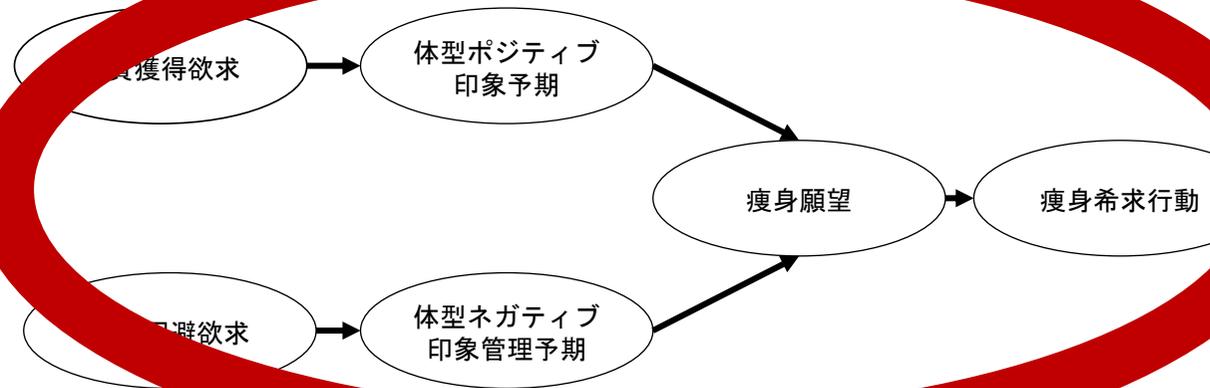
得欲求は体型
もメリット感を介
瘦身願望へとつな
がる

願望を規定

先行研究②



鈴木2012



瘦身願望および瘦身希求行動の規定要因 (鈴木,2012)

先行研究②

賞賛獲得欲求は、体型に対しポジティブな思考による印象管理を通して瘦身願望へ

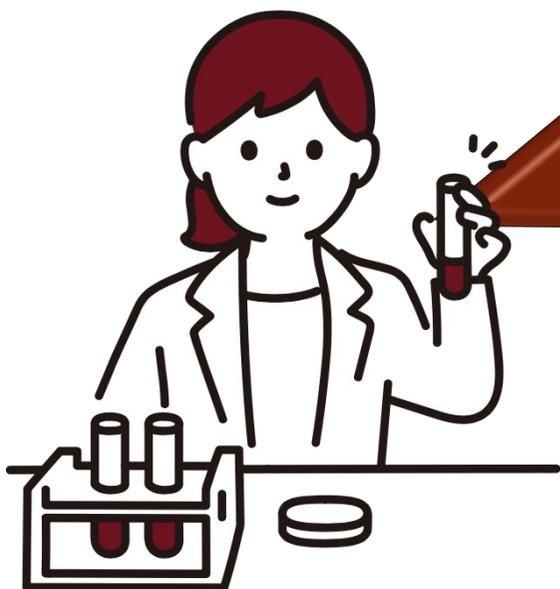
拒否回避欲求は、ネガティブな思考による印象管理を通して瘦身願望へ繋がる



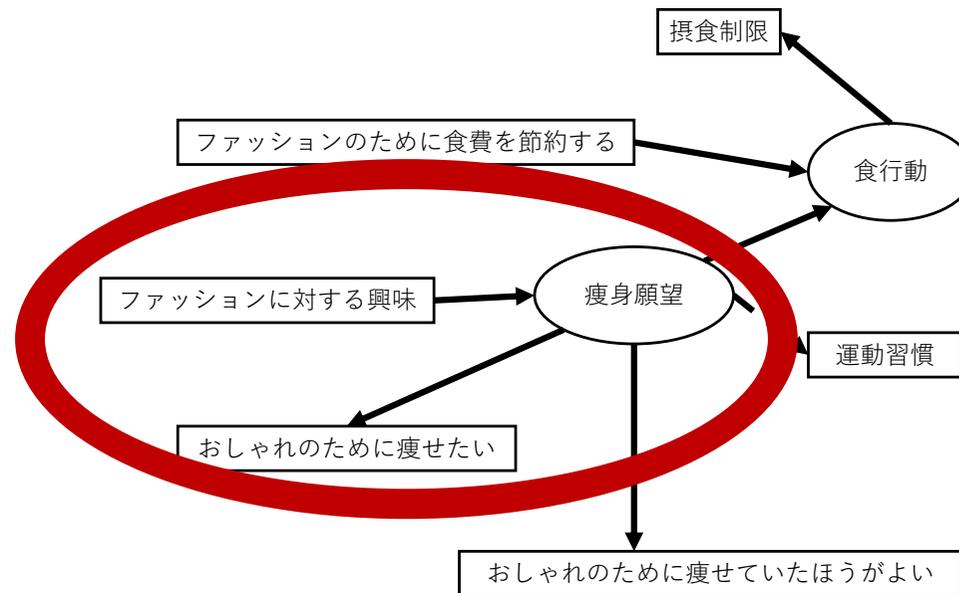
鈴木2012

瘦身願望の形成要因とその行動の規定要因 (鈴木,2012)

先行研究③



森・山本,2012



瘦身願望,消極的な食行動に影響をおよぼす要因について (森・山本,2012)

先行研究

ファッションに対する 興味関心は瘦身願望に 影響している



森・山本,2012

必ず要因について (森・山本,2012)

研究目的

賞賛獲得欲求・拒否回避欲求
と被服関心の9因子（ファッ
ション）と、瘦身願望との関
連性を明らかにすること



研究概要



調査対象：Z世代および若年層にあたる10代～20代の女性556名に調査

日時：2023年9月21日～2023年9月23日

方法：Questant（クエスタント）を用いたアンケート調査

内容：賞賛獲得欲求・拒否回避欲求（菅原,1986）の9項目、被服関心尺度（向川）の52項目、瘦身願望尺度（馬場・菅原,2000）の11項目。あてはまる～あてはまらないまでの5件法

賞賛獲得欲求・拒否回避欲求

菅原（1986）

- 賞賛獲得欲求尺度とは、
他者からの肯定的な評価を引き出そうとする傾向を測定できる尺度5項目
- 拒否回避欲求尺度とは、
他者からの否定的な評価を回避しようとする傾向を測定できる尺度4項目



被服関心尺度向川（2004）

- 被服関心尺度とは、

ファッション・被服における関心の程度とその関心の要素を測定することができるもの

全9因子から成る計52項目の尺度

2023年現在の時代に即した内容となるよう、同じ研究室に所属する学生2名と院生1名、指導教員1名と合議の上、現代的に改変したものを使用



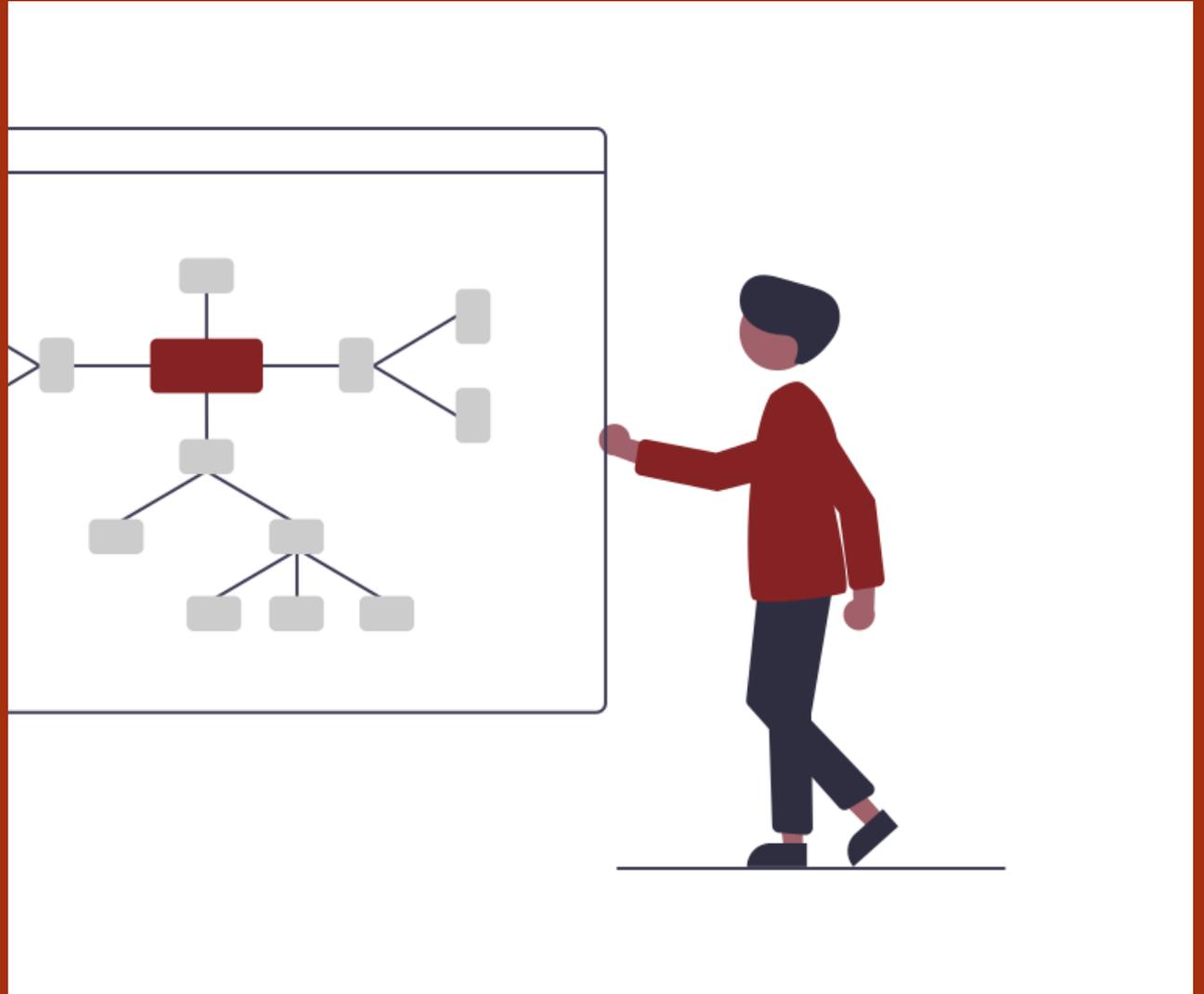
瘦身願望尺度_{馬場・菅原 (2000)}

■ 瘦身願望尺度11項目

痩せたいという意識の高さを
測定することができるもの



結果と考察



結果と考察

25歳～29歳

10代

全国の10代から20代の女性に
対するアンケート調査

10代が14.4%,

20歳から24歳が27.0%

25歳から29歳が58.6%



20歳～24歳

t検定

瘦身願望合計得点を高
得点群低得点群に分け

t検定を行なった

瘦身願望得点別の平均値とSD及びt検定の結果

表5 瘦身願望合計得点別のt検定の結果 平均・標準偏差(SD)・t値

全ての尺度と瘦身願望の
得点差が有意** $p < .01$

瘦身願望と高得点群と
低得点群と各尺度得点
は関係がある

得点群	平均	標準偏差(SD)	t値
高得点群	7.61	7.61	7.87 **
低得点群	7.45	7.45	8.63 **
第1因子	7.65	7.65	5.62 **
第2因子	5.55	5.55	5.51 **
第3因子	4.42	4.42	4.13 **
第4因子	7.65	7.65	7.65 **
第5因子	5.14	5.14	5.14 **
第6因子	8.64	8.64	8.64 **
第7因子	6.97	6.97	6.97 **
第8因子	5.53	5.53	5.53 **
第9因子	4.60	4.60	5.47 **

** $p < .01$

備考:M=平均値 SD=標準偏差

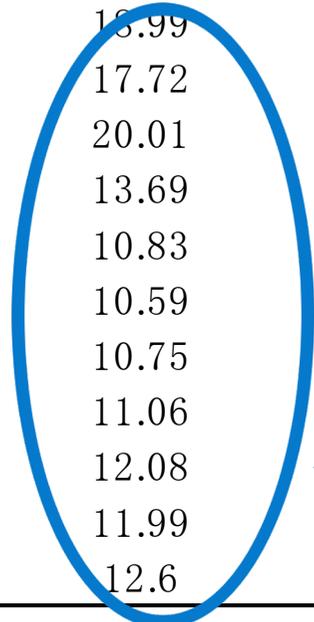
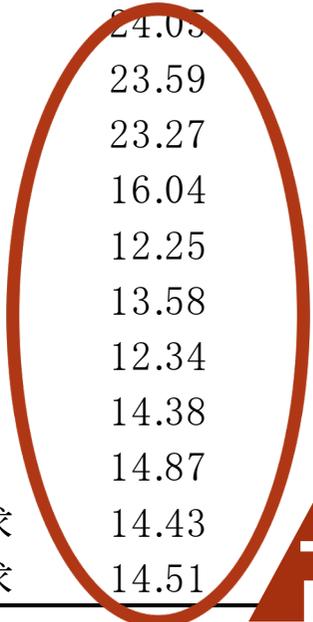
瘦身願望得点別の平均値とSD及びt検定の結果

表5 瘦身願望合計得点別のt検定の結果 平均・標準偏差(SD)・t値

	瘦身願望高得点群		瘦身願望低得点群		瘦身願望合計得点 t値
	高得点群平均値	SD	低得点群平均値	SD	
第1因子	24.05	7.5	18.99	7.61	7.87 **
第2因子	23.59	8.4	17.72	7.45	8.63 **
第3因子	23.27	5.6	20.01	7.65	5.62 **
第4因子	16.04	4.2	13.69	5.55	5.51 **
第5因子	12.25	3.5	10.83	4.42	4.13 **
第6因子	13.58	4.6	10.59	4.57	7.65 **
第7因子	12.34	3.1	10.75	4.01	5.14 **
第8因子	14.38	4.4	11.06	4.58	8.64 **
第9因子	14.87	4.3	12.08	4.97	6.97 **
賞賛獲得欲求	14.43	4.9	11.99	4.97	5.53 **
拒否回避欲求	14.51	4.4	12.6	4.97	5.47 **

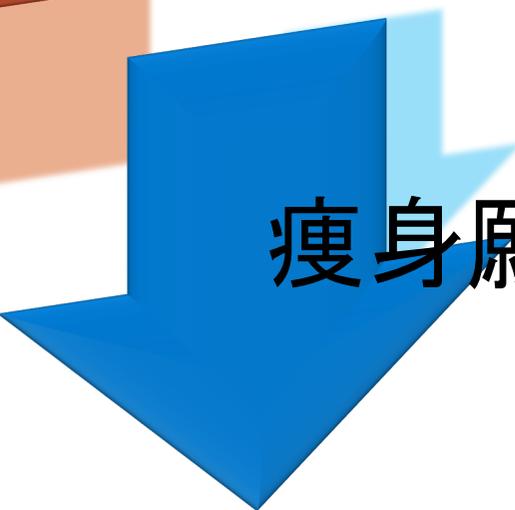
** $p < .01$

備考:M=平均値 SD=標準偏差





瘦身願望高得点者の各尺度得点



瘦身願望低得点者の各尺度得点

体型をスリム化しようとする欲求（瘦身願望）の強い人



ファッションに対しての関心（被服関心）が**高く**
他者から褒められたい認めてもらいたい（賞賛獲得欲求）
拒否されたくないといった傾向（拒否回避欲求）が**高い**

ピアソンの相関関係

ピアソンの相関関係 瘦身願望尺度 $N = 556$

表6 瘦身願望の各尺度間の相関関係

	第1因子	第2因子	第3因子	第4因子	第5因子	第6因子
瘦身願望	.36**				.22**	.34**
第7因子	.25**	.39**				

値 SD
11.17 11.83

** $p < .01$
 $n = 556$

** $p < .01$
 $n = 556$

全ての尺度
正の相関** $p < .01$ が見
られた

ピアソンの相関関係 瘦身願望尺度 $N = 556$

表6 瘦身願望の各尺度間の相関関係

瘦身願望	第6因子
$.34^{**}$	
$^{**}p < .01$ $n = 556$	
第7因子	SD
$.25^{**}$	11.83
$^{**}p < .01$ $n = 556$	

賞賛獲得欲求と拒否回避欲求、被服関心において瘦身願望との関連がある

瘦身願望合計得点別の 相関関係の結果

瘦身願望合計得点を高得点
群低得点群に分け

ピアソンの相関関係を算出

高

瘦身願望合計得点高得点群の各尺度間とのピアソンの相関関係

表7 (1) 瘦身願望合計得点 高得点群のピアソンの相関係数算出結果 相関係数 平均値・標準偏差 (SD) ・α係数

	第1因子	第2因子	第3因子	第4因子	第5因子	第6因子	第7因子	第8因子	第9因子	平均値	標準偏差 (SD)	α係数
第1因子	メディア情報性因子									7.47	3.47	.90
第2因子	協調性因子	.65**								7.47	3.47	.94
第3因子	心理面因子		.20							7.47	3.47	.89
第4因子	メンタル面因子			.65**						7.47	3.47	.87
第5因子	セックス因子				.65**					7.47	3.47	.89
第6因子	個性因子					.65**				7.47	3.47	.82
第7因子	自己肯定感因子						.65**			7.47	3.47	.87
第8因子	自己肯定感因子							.65**		7.47	3.47	.87
第9因子	積極性因子								.65**	4.34	3.36	.89
賞賛獲得欲求										4.89	3.36	.91
拒否回避欲求										14.51	3.36	.87

有意な正の相関**p<.01

**p<.01

備考：M=平均値

SD=標準偏差

a. 瘦身願望合計得点=高得点

高

瘦身願望合計得点高得点群の各尺度間とのピアソンの相関関係

表7 (1) 瘦身願望合計得点 高得点群のピアソンの相関関係 (N=100) 平均 (M) 標準偏差 (SD) ・ α 係数

因子	内容	平均 (M)	標準偏差 (SD)	α 係数
第1因子	メディア情報	2.80	0.80	.90
第2因子	協調性因子	2.70	0.75	.85
第3因子	心理面因子	2.60	0.70	.80
第4因子	身体面因子	2.50	0.65	.75
第5因子	セクシャル	2.40	0.60	.70
第6因子	体面	2.30	0.55	.65
第7因子	健康	2.20	0.50	.60
第8因子	自己満足	2.10	0.45	.55
第9因子	積極	2.00	0.40	.50
賞賛獲得欲求		2.80	0.80	.91
拒否回避欲求		2.70	0.75	.87

瘦身願望高得点群と
被服関心尺度と賞賛獲得欲求
との関係がある

**p<.01

SD=標準偏差

a. 瘦身願望合計得点=高得点

瘦身願望合計得点高得点群の各尺度間とのピアソンの相関関係

表7 (2) 瘦身願望合計得点 高得点群のピアソンの相関係数算出結果 相関係数・平均値・標準偏差 (SD) ・ α 係数

	第7因子	第8因子	第9因子	賞賛獲得欲求	拒否回避欲求	平均値	SD	α 係数
第1因子 メディア情報性因子	.53**	.71**	.63**	.44**	.13*	24.05	7.47	.90
第2因子 協調性因子	.47**	.60**	.58**	.47**	.21**	23.59	8.37	.94
第3因子 心理不安	.53**	.62**	.61**	.48**	.28**	23.27	5.55	.91
第4因子	.53**	.62**	.71**	.53**	.20**	16.04	4.22	.89
第5因子	.53**	.62**	.71**	.31**	.04**	12.25	3.55	.87
第6因子	.53**	.62**	.71**	.55**	-.04	13.58	4.60	.90
第7因子	.53**	.62**	.71**	.41**	.19*	12.34	3.09	.82
第8因子	.53**	.62**	.71**	.50**	.08	14.38	4.39	.87
第9因子	.53**	.62**	.71**	.50**	.08	14.87	4.34	.88
賞賛獲得欲求				-	.27**	14.43	4.89	.91
拒否回避欲求					-	14.51	3.36	.87

第6因子の個性因子と第8因子の消費因子、第9因子の協調性因子は、拒否回避欲求と有意な相関を示さなかった

** $p < .01$, * $p < .05$

a. 瘦身願望合計得点 = 高得点 $n = 310$

備考: M = 平均値 SD = 標準偏差

低

瘦身願望合計得点低得点群の各尺度間の相関関係

表8 (1) 瘦身願望合計得点低得点群の各尺度間の相関関係

因子	尺度	相関係数
第1因子	メディア情報	
第2因子	協調性	
第3因子	自己肯定感	
第4因子	自尊心	
第5因子	賞賛獲得欲求	.91
第6因子	拒否回避	.87
第8因子		
第9因子	利己性	

瘦身願望高得点群と被服関心尺度と賞賛獲得欲求との関係がある

**p<.01

SD=標準偏差

a. 瘦身願望合計得点=低得点

低

瘦身願望合計得点低得点群の各尺度間の相関関係

表8 (2) 瘦身願望合計得点 低得点群のピアソンの相関係数算出結果 相関係数・平均値・標準偏差 (SD) ・ α 係数

	第7因子	第8因子	第9因子	賞賛獲得欲求	拒否回避欲求	平均値	SD	α 係数
第1因子 メディア情報性因子	.50*	.73**	.67**	.59**	.38**	24.1	7.61	.90
第2因子 協調性因子			.46**	.41**	.38**	19.0	7.45	.94
第3因子 心理的柔軟性因子				.62**	.41**	17.7	7.65	.91
第4因子 自己肯定感因子				.77**	.38**	20.0	5.55	.89
第5因子 自己肯定感因子				.77**	.38**	13.7	4.42	.87
第6因子 自己肯定感因子				.77**	.10	10.8	4.57	.90
第7因子 自己肯定感因子				.48**	.40**	10.6	4.01	.82
第8因子 自己肯定感因子				.66**	.22**	10.8	4.58	.87
第9因子 積極性因子				.60**	.28**	11.1	4.97	.88
賞賛獲得欲求				-	.39**	12.1	5.37	.91
拒否回避欲求					-	12.0	4.60	.87

第6因子の個性因子は、拒否回避欲求と有意な相関を示さなかった

**p<.01

a. 瘦身願望合計得点=低得点

n=246

備考：M=平均値 SD=標準偏差

低

瘦身願望合計得点低得点群の各尺度間の相関関係

表8 (2) 瘦身願望合計得点低得点群のピアソンの相関関係の算出結果 (平均値・標準偏差 (SD) ・α係数)

因子	尺度	平均値	SD	α係数	
第1因子	メディア情報性因子	4.1	7.61	.90	
第2因子	協調性因子	4.5	7.61	.94	
第3因子	心理的柔軟性因子	4.5	7.61	.91	
第4因子	自己肯定感因子	5.55	7.61	.89	
第5因子	自己肯定感因子	4.42	7.61	.87	
第6因子	拒否回避欲求	4.42	7.61	.90	
第7因子	自己肯定感因子	4.06	4.01	.82	
第8因子	自己肯定感因子	4.8	4.58	.87	
第9因子	積極性因子	4.1	4.97	.88	
賞賛獲得欲求		.39**	5.37	.91	
拒否回避欲求		-	12.4	4.60	.87

高得点群と同じく
第6因子の個性因子は、
拒否回避欲求と関係がない

第6因子は、
拒否回避欲求
有意な相関関係が
ない

**p<.01

a. 瘦身願望合計得点=低得点

n=246

備考：M=平均値 SD=標準偏差

結果と考察

第6因子の個性因子は、高得点群、
低得点群の双方で有意な相関を示
してない



ファッションと個性を重要
にするという感覚は、拒
否を回避することとは関
係ない



まとめ



被服関心

瘦身願望

拒否回避欲求

賞賛獲得欲求



まとめ



瘦身願望が他者との関係や社会的な評価に強く結びついていることが示唆

瘦身願望が個人のファッション選択に影響を与えている



瘦身願望が個人の被服選択に影響を与え、相互に関連していることが明らかとなった



今後の展望

- 瘦身願望と関連する要因は個々の文脈によって異なる可能性
- 文化や社会的なバックグラウンド、個人の精神的な健康状態などが影響を与える可能性があり、今後の研究では、これらの多様な要因を考慮しつつ、より包括的、多角的な調査、検討を行うことが重要
- これらの要因が相互にどのように影響し合い、個人の行動や心理にどのような影響を与えるのかについての研究がより充実することで、健康促進に対する心理面からのアプローチが可能になるのではと考える。



引用参考文献

- BBC News (2017) France bans extremely thin models, <https://www.bbc.com/news/world-europe-39821036>, (閲覧日: 2023年9月3日)
- Independent (2017) France bans unhealthy thin models with lawrequiring doctor's certificate, <https://www.independent.co.uk/news/world/Europe/France-bans-unhealthily-thin-model-bmi-doctors-certificate-photoshopped-images-a7721211.html>, (閲覧日: 2023年9月3日)
- VOGUE JAPAN(2023)The Vogue Business Autumn/Winter 2023 size inclusivity report, <https://www.voguebusiness.com/fashion/the-vogue-business-autumnwinter-2023-size-inclusivity-report>, (閲覧日: 2023年9月3日)
- VOGUE JAPAN(2020), 写真で振り返る, ファッション・ショーの歴史を動かした立役者たち, <https://www.vogue.co.jp/fashion/article/history-of-the-fashion-show-chub>, (閲覧日: 2023年8月13日)
- VOGUE JAPAN(2023) プラスサイズモデルの起用は1%以下. 2023年秋冬シーズンから紐解く. ボディ・インクルーシビティの行方. <https://www.vogue.co.jp/article/uk-vogue-what-happened-to-body-inclusivity-in-fashion>. (閲覧日: 2023年8月13日)
- 石垣亨(2015) 女性の痩せ願望の構造的現象 教育医学 61(2), 180-197.

引用参考文献

- 小形 道正 (2013) ファッションを語る方法と課題消費者・身体・メディアを越え, 社会学評論, 3, (4)487-502
- 小形 道正 (2016) ファッションデザイナーの変容, 社会学評論, 67, (1), 56-72
- 佐々木 孝侍 (2010) ファッション雑誌の読書傾向にみる瘦身志向性の差異, 繊維製品消費科学, 52, 107-112.
- ジョルジオ・ヴィガレロ : 後平滯子訳, (2012), 美人の歴史, 藤原書店, <Georges Vigarello, 2004, Histoire de la beauté -Le corps et l`art d`embellir de la Renaissance à nos jours, Paris, Édition du Seuil>.
- 鈴木 公啓 (2012) 瘦身願望および瘦身希求行動の規定要因 : 印象管理の観点から, 心理学研究, 83, 5, 389-5397.
- ドミニク : 木村 恵一訳, (1999), 美女の歴史, 創元社, <Dominique Paquet, 1997, Miroir , on beau miroir Une histoire de la beauté, Gallimard, >
- 馬場 安希・菅原 健介 (2000) 女子青年における瘦身願望についての研究, 教育心理学研究, 48, 267-274.
- 稗島 武 (2005) レディメイドと身体 : ファッション雑誌『アンアン』に見る身体イメージの変遷, 社会学評論, 56, 1, 200-213.
- 向川 祥子 (2004) 現代における被服関心の概念と測定尺度の作成 : 構成因子の明確化と被服関心の多角化への適応を目指して, 3繊維製品消費科学, 6, 820-828.
- 森 由紀, 山本 存, 倉賀野妙子 (2012) 女子大生のおしゃれ意識がもたらす瘦身願望と健康状況 : 食行動

ご清聴ありがとうございました

